

一般社団法人群馬県作業療法士会主催研修会開催のご案内

認知症ケア資質向上のための研修

***** これだけは知っておきたい認知症基礎知識 *****

本研修は、認知症ケアに必要な知識や技術に関する研修を通し、地域における認知症高齢者の介護サービスの質を向上することを目的としています。

参加費
無料

日時 平成29年10月21日(土)・10月22日(日)
9:50～16:10 (受付9:20～)

会場 吉井文化会館 群馬県高崎市吉井町吉井285-2

※近隣に駐車場があります(裏面をご参照ください)

定員 ベーシック①②各先着300名 (事前申し込みが必要です)

対象 群馬県内の認知症ケアに関わる職種

後援 群馬県

現在わが国では、超高齢社会をむかえ、施設や地域在宅生活の場で、介護予防の視点を持ち専門的見地から適切な認知症ケアを提供することが求められています。

そこで今回、認知症ケアに関わる人材の資質向上や、認知症予防・ケアに関する対応能力を向上することを目的として、介護福祉士、介護支援専門員、保健師、看護師、リハ職、社会福祉士、介護施設・事業所の管理者などを対象とした研修会を行うこととなりました。

今後、地域で生活する軽度認知症者が増加すると共に、認知症になっても在宅生活が持続できる様な支援が求められています。これからの介護予防を考えると、認知症初期段階への対応能力向上が必要であると思われますので、この研修を機に実践的な知識や技術を一緒に学んでみませんか。

申し込み方法 申し込みフォーム: <https://goo.gl/forms/oq0eggqzrWm0kEkC2>

締め切り 平成29年10月18日(水)
※定員を超えた際にはご連絡させていただきます。

問い合わせ先 介護老人保健施設 からたちの丘 作業療法士 小林紀子
(電話) 0279-26-2000
(メール) gnnma_chiikiot_ninnchishoug@yahoo.co.jp

その他 群馬県作業療法士会会員の方は基礎研修自由選択ポイント対象(1日2ポイント)となります。
生涯教育手帳、日本作業療法士協会の会員証をご持参ください。

※当研修会は、平成29年度群馬県地域医療介護総合確保基金事業費補助金の一部助成を受けて実施されています。



認知症ケア資質向上のための研修

***** 講義内容詳細 *****

ベーシック① 平成29年10月21日(土)

目的: 認知症における基礎知識、薬物治療、診断方法、評価、BPSDの対応などの知識を整理する。

【受付開始】9:20～

【開会・研修説明】9:50～10:00

【講義1】10:00～11:10 稲橋 秀樹 先生 作業療法士（蓮田よつば病院）

「認知症のある方へのパーソン・センタード・ケアの理解」

【講義2】11:20～12:30 松田 実 先生 医師（いずみの杜診療所）

「認知症から学ぶ人の心と行動」

【昼休み】

【講義3】13:30～14:40 大澤 幸枝 先生 看護師（高崎健康福祉大学・大学院）

「認知症患者の院内デイケアの取り組み」

【講義4】14:50～16:00 大澤 誠 先生 医師（大井戸診療所）

「認知症の種類と疾患特異的な症状の理解、その治療法(代表的な薬物療法など)」

【閉会】16:00～16:10

ベーシック② 平成29年10月22日(日)

目的: 認知症に対するケアについて、施設での取り組みや他職種の専門的な視点で関わりや支援方法を学ぶ。

【受付開始】9:20～

【開会】9:50～10:00

【講義1】10:00～11:30 石井 利幸 先生 作業療法士（介護老人保健施設 ひもろぎの園）

「認知症の方に対する生活障害へのアセスメント方法について」

【講義2】11:40～12:40 神作 一実 先生 作業療法士（文京学院大学・大学院）

「認知症と摂食嚥下障害」

【昼休み】

【講義3】13:40～14:40 植田 恵 先生 言語聴覚士（帝京平成大学）

「認知症の経過とそれに合わせたコミュニケーション」

【講義4】14:50～16:00 高橋 将弘 先生 介護福祉士（前橋福祉センター・三俣ヘルパーステーション）

「介護福祉士が捉える認知症ケアの視点」

【閉会】16:00～16:10

※ 講義題名は一部変更になる可能性があります。

会場詳細

※オレンジ箇所は駐車場です。

